

第 321 号

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
 宮城県商工振興センター内
 宮城県商工会連合会
 TEL. 022(225)8751
 FAX. 022(265)8009
 URL: <http://www.miagi-fsci.or.jp/>

発行者 佐藤 浩
 印刷所 株式会社高橋プリント



カフェで行った蔵王町在住シンガーソングライターのライブの様子。(写真左 オーナー 杉目 覚さん)

綴じ込んで保管しましょう

元気な事業所紹介 coffee roastery & cafe fua コーヒーロースタリー アンド カフェ フア (蔵王町商工会)

蔵王町のスペシャルティコーヒー専門店「coffee roastery & cafe fua」

「自然の中で子どもが遊ぶ姿を親がコーヒーを飲みながら見守る」そんなコーヒー屋を目指し、品質や产地にこだわった生豆を丁寧に焙煎したコーヒーと蔵王の食材を活かしたメニューを提供しており、県内外のファンも多い。コーヒーそのものだけでなく、東北のコーヒーシーンを盛り上げようと、他店のオーナーやコーヒー好きの仲間たちと「コーヒーフェローズ」を結成し、横の繋がりを活かした活動を行いながら更なるコーヒーへのこだわりを追及している。

(詳細は5ページ)

CONTENTS

- | | | | |
|-------------------------|-------|--------------------|-------|
| ● 海外展開セミナー | … (2) | ● 持続化補助金活用レポート⑯ | … (4) |
| ● 新任正副会長セミナー | … (2) | ● 元気な事業所紹介 | … (5) |
| ● 地域商店街活力向上講演会 | … (2) | ● 中小企業大学校秋～冬コースご案内 | … (7) |
| ● 宮城県よろず支援拠点 | … (3) | ● 青年部コーナー | … (8) |
| ● スタートアップ加速化支援事業採択事業所紹介 | … (3) | ● 女性部コーナー | … (8) |



カンボジアへの進出事例を説明

去る七月二十六日、宮城県よろず支援拠点と共催で、海外展開への販路開拓をテーマとした海外展開セミナーを、仙台市内で開催した。

本セミナーは、中小企業者が海外への販路開拓に取り組むための基礎知識を分かりやすくお伝えすることで、海外展開への一助に資することを目的に開催し、県内中小企業者や支援機関の職員など約四十名が参加した。

海外展開支援を得意とする宮城県よろず支援拠点コールセンター三名が講師となり、それぞれの角度から海外への販路開拓のための基礎知識や支援事例等について三部構成により行われた。

第一部では、宮城県よろず支援拠点コールセンター三名が講師となり、それぞれの角度から海外への販路開拓のための基礎知識や支援事例等について三部構成により行われた。

第三部では、田中徳子コールセンター澤田茉季氏より、セミナーでは、全国商工会連合会事務局長茅野恭成氏を講師に迎え「商工会組織をめぐる動向について」と題し、小規模事業者の現状と中小企業・小規模事業者施策、商工会における小規模事業者支援の実績等について講演いただ

きをテーマに、自身のカンボジア進出事例に基づき食品輸出をする前にするべきこと」をテーマに、自身のカンボジア進出事例に基づき食品輸出を行う前にテストマーケティングを行うことの重要性について解説。最後に、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）仙台貿易情報

円滑な商工会事業運営等について懇談 —新任正副会長セミナー—

七月二十五日、本年度新たに就任された商工会長及び副会長を対象とした新任正副会長セミナーが仙台市「ホテル白萩」にて開催され、県下商工会より三十四名が参加した。

セミナーでは、次に本会より、本年度の点事業と商工会等職員配置計画について説明した後、宮城県よろず支援拠点の菅野チーフコーディネーターより、よろず支援拠点の概要と支援実績等について説明、出席者は



商工会事業運営について考える参加者

「新たな売り上げのチャンスは海外にある！」 —海外展開セミナー開催！

第一部では、渡邊明代コールセンターより「海外展開を進めやすいのは、こんな企業」をテーマに実際に海外展開の一歩を踏み出した企業や経営者の特徴等を紹介。

第二部では、細野哲平コールセンターが「小さな会社でもできる海外販路開拓」をテーマに自身の中国への製品輸出や市場調査支援の経験から小規模企業が海外販路開拓を行う具体的な方法や注意すべき点について説明を行つた。



熱心に聴講する参加者

地域商店街活力向上講演会開催のご案内

全国の先進事例等を通して商店街活性化の取組みを学び、商店会活動のノウハウの習得と推進役であるキーパーソンの育成を図り、魅力ある商店街づくりの一助とすることを目的に開催いたします。

【日 時】10月16日(火) 13時30分～16時

【場 所】仙台ガーデンパレス4階「蓬莱」

仙台市宮城野区榴岡4-1-5(仙台駅東口から徒歩3分)

【内 容】

●第1部 講 演

テーマ：加速する少子高齢化時代を生きる！～森の腰商店街が取り組む、補助金に依存しない持続可能な買い物弱者事業（モコ宅配便）とは？～

講 師：静岡県御殿場市 協同組合森の腰商業会事務局長

（株）アクティブモコ 代表取締役 大庭 健一郎 氏

●第2部 地域繁盛店事例発表

講 師：株式会社ニカイドウ（若柳金成商工会） 千田 広幸 氏

講 師：ナルミ・キッチン（柴田町商工会） 鳴海 智江 氏

詳細は商工会を通じて追ってご案内致します。
奮ってご参加ください。

“出張相談会”を開設します！

●10・11月の出張相談会開催予定

開催場所	開催日
県・合同庁舎開催分	
大河原合同庁舎（大河原町）	10/16(火)、11/20(火)
大崎合同庁舎（大崎市古川）	10/18(木)、11/15(木)
栗原合同庁舎（栗原市築館）	10/19(金)、11/16(金)
石巻合同庁舎（石巻市）	10/9(火)、23(火)、11/6(火)、20(火)
登米合同庁舎（登米市迫町佐沼）	10/18(木)、11/15(木)
気仙沼合同庁舎（気仙沼市）	10/17(水)、11/21(水)
商工会開催分	
柴田町商工会	10/23(火)、11/27(火)
蔵王町商工会	10/10(木)、11/14(木)
くろかわ商工会大和事務所	10/11(木)、11/8(木)
玉造商工会（※）	10/11(木)、11/8(木)
東松島市商工会本所（矢本）	10/5(金)、11/2(金)

※10月は鳴子事務所、11月は岩出山事務所でそれぞれ開設いたします。

■開設時間：午前10時～午後4時

■定員：各日とも5名まで（お一人あたり1時間の相談です）



中小企業庁委託事業
宮城県よろず支援拠点

よろず支援拠点では、左記のとおり出張相談会を開設します。

経営者の皆さんの様々な悩みに親身に寄り添い、適切な解決策を何度も無料でご提案いたしますので、お近くの会場でぜひ、よろず支援拠点をご利用ください！

～新コーディネーター紹介～



コーディネーター

沼澤 裕

(支援分野)

経営改善、売上拡大
(小売店舗や産直施設)

お電話でのお問い合わせ
022-393-8044
メールでのお問い合わせ
yorozu@office.miyagi-fsci.or.jp
サテライトオフィス上杉 仙台市青葉区上杉1丁目16-8
(プロスペール本田 3階)



代表の鈴木悠介氏

今年の五月一日、宮城県南の村田町に新しい自動車整備工場がオープンした。工場の名前は「フランキーガレージ」。村田町内から大河原町につながる県道十八号線沿いにある、椰子の木が目印の常夏の島である。

この工場を切り盛りするのは、大河原町出身の鈴木悠介氏（三十三歳）。仙台市内の自動車整備学校卒業後、東京都内の大手自動車ディーラーに入社し、自動車整備に従事する傍ら自動車検査員資格を取得した。帰郷してからは地元の独立系ディーラーで工場長として約六年間勤務した後、幅広い資格と整備の責任者としての実績を活かした地域密着型の自動車整備事業の新規創業を切望しており、今年になつて計画を実行に移すこと

地域に愛される 自動車整備工場を目指して フランキーガレージ（大河原町商工会）

スタートアップ加速化支援事業採択事業者

今年の五月一日、宮城県南の村田町に新しい自動車整備工場がオープンした。工場の名前は「フランキーガレージ」。村田町内から大河原町につながる県道十八号線沿いにある、椰子の木が目印の常夏の島である。

この工場を切り盛りするのは、大河原町出身の鈴木悠介氏（三十三歳）。仙台市内の自動車整備学校卒業後、東京都内の大手自動車ディーラーに入社し、自動車整備に従事する傍ら自動車検査員資格を取得した。帰郷してからは地元の独立系ディーラーで工場長として約六年間勤務した後、幅広い資格と整備の責任者としての実績を活かした地域密着型の自動車整備事業の新規創業を切望しており、今年になつて計画を実行に移すこと

になつた。起業にあたつては、大河原町商工会を中心、県連合会サポートティングリーダーや嘱託専門指導員の協力を得て、創業計画を策定するとともに、必要な事業資金の調達については、宮城県スタートアップ加速化支援事業の活用を目指し、新たなサービスの作り込みや緻密な収支計画の策定に取り組んだ。

になつた。

起業にあたつては、大河原町商工会を中心、県連合会サポートティングリーダーや嘱託専門指導員の協力を得て、創業計画を策定するとともに、必要な事業資金の調達については、宮城県スタートアップ加速化支援事業の活用を目指し、新たなサービスの作り込みや緻密な収支計画の策定に取り組んだ。

書面による一次審査及びプレゼンテーション・面接による二次審査を経て、六月末に本計画は見事採択。今後二年間の事業資金の一部を助成金により調達する権利を得た。

になつた。

起業にあたつては、大河原町商工会を中心、県連合会サポートティングリーダーや嘱託専門指導員の協力を得て、創業計画を策定するとともに、必要な事業資金の調達については、宮城県スタートアップ加速化支援事業の活用を目指し、新たなサービスの作り込みや緻密な収支計画の策定に取り組んだ。

開業から三ヶ月ほど経過した八月初旬、鈴木氏の工場を訪ねたところ、売上実績は当初計画していた数値を月平均で上回つており、順調な滑り出しを見せているとのことである。「オイル交換五〇〇円サービス」等の新規顧客獲得のための地道で丁寧なお客様サービスを続けた結果、村田町内の新規顧客が増加しておる。今後は、整備や車検が業務の中心となつてはいるが、将来は

【事業所概要】

事業所名：フランキーガレージ

業種：自動車一般整備業

代表者：鈴木 悠介

所在地：村田町大字沼辺字河原田 237

T E L : 0224-51-9290



椰子の木が目印の店舗外観

小規模事業者持続化補助金活用レポート ⑯



仙台箪笥を活かした時計

【本事業がもたらす効果】

作成したパンフレット等を活用した販促活動により、一社は柴田町で仙台箪笥の製造販売を行っています。

仙台箪笥は、木目が美しい木地呂塗り、豪華な鉄の飾り金具等を熟練の職人技で仕上げた伝統工芸品であり、仙台藩政時代より重厚かつ格式高い意匠は真に良いものを見る多くの人から愛されて参りました。

しかし近年、住居及び生活スタイルの変化等により、箪笥は収まりが悪い等の声も聞かれるようになり、箪笥の需要縮小が懸念されてきたことから、注文家具の製造に軸足を置きました。

【企業概要】

事業者名：みちのく工芸
代表者：高橋 茂治
所在地：〒989-1742
柴田郡柴田町大字
上川名字館山 67-1
TEL：0224-56-6677

【今後の展望】

当社では、これまで二度開発工を可能とする治具を開発（一部特許取得）し、仙台箪笥の木地を使った名刺入れ等の小物の開発を行いました。二回目となる二十九年度は、増加する外国人観光客をターゲットとしたインバウンド対応の三ヶ国語（日本語・中国語・英語）チラシ・パンフレットを作成し、全国各地の展示会等に臨み、伝統工芸物土産品の販路拡大に取り組みました。

今後は、多品種少量生産に対応できるよう生産管理体制の構築と仙台箪笥を基調に更新する新製品開発に取り組む予定です。

【取り組むきっかけ】

当社は柴田町で仙台箪笥の製造販売を行っています。

いた営業活動を続けておりました。

そのような状況から、持続化補助金を活用し、仙台箪笥製造の熟練の技を活かした新製品の開発と、それによる仙台箪笥そのものの需要喚起を狙った新たな販路開拓に挑戦致しました。

【具体的な取り組み内容】

当社では、これまで二度開発工を可能とする治具を開発（一部特許取得）し、仙台箪笥の木地を使った名刺入れ等の小物の開発を行いました。二回目となる二十九年度

経営指導員の声

事業主は、76歳と高齢ですが、新たな構想を語る姿は、支援するこちらが仕事への意欲をかきたてられる位です。本事業所が更に飛躍できるよう事業承継対策を含め、今後も伴走型支援に努めて参る所存です。

柴田町商工会 日下 尚

仙台箪笥小物土産品の開発と インバウンド向け販路開拓の展開 みちのく工芸（柴田町商工会）

施設管理者の皆様へ

宮城県ゆずりあい駐車場利用制度にご協力をお願いします

「宮城県ゆずりあい駐車場利用制度」は、公共施設や商業施設などの障害者等用駐車区画について、より適正な利用を図るために、歩行が困難な障害者の方などに対象となる駐車区画の利用証を宮城県が交付する制度で、平成30年9月3日より運用を開始します。

宮城県では、本制度の趣旨に賛同いただき、対象となる駐車区画の設置に御協力いただける施設（店舗等）を募集しております。協力いただける場合、県社会福祉課ホームページに掲載している「協力届出書」を県まで提出願います。

〈対象区画であることを示す標示ステッカー〉

【青】



【緑】

※裏面がシール状でA2, A3サイズの2種類があり、県から必要部数を送付いたします。

◆お問い合わせ・届出先

宮城県保健福祉部社会福祉課地域福祉推進班
電話：022-211-2519 / FAX：022-211-2594
E-mail：syahukc@pref.miyagi.lg.jp
ホームページ：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syahuku/parking.html>



元気な事業所紹介

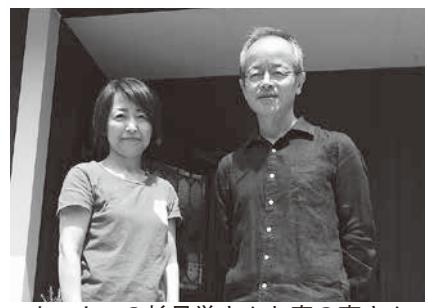
「美味しいコーヒーを自然の中で」

～東北・宮城のコーヒーシーンを盛り上げるために～

coffee roastery & cafe fua オーナー 杉目 覚さん

住 所：宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字七日原270-7

電話・FAX：0224-29-3655

U R L : <https://cafefua.com/>

オーナーの杉目覚さんと妻の恵さん

【創業までの経緯】

オーナーは前職で新聞社や放送局にニュース・情報を配信する通信社のエンジニアとして勤務しておりましたが、転勤先の那覇で出会ったスペシャルティコーヒーと自然に溶け込んだカフェが素晴らしい、「美味しいコーヒーを自然の中で提供したい」との想いから開業を決意。定年を待たずに退社し、平成二十四年四月、出身地の仙台に近い蔵王町で開業しました。

【商品へのこだわり】

コーヒーの味は素材の生豆が七割、残り三割が焙煎と抽出で決まると考えていることから、生豆選定のために東京の商社で行われるカッピング（試飲会）に参加し、時には産地まで赴いて仕入れをすることもあります。

また、コーヒーは焙煎した直後から鮮度が落ちてしまう為、販売する豆（ドリップパックを除く）は焙煎してから二週間以内と決めてお客様に提供しています。

【同業他社との取り組み】

「もつと東北のコーヒーシーンを盛り上げたい」との想いから、約四年前に東北各地のコーヒー店オーナーやカフェ愛好家等が集まる「コーヒーフェスティバル」を結成しました。同グループは同業他社を競合相手としてではなく、志を共にする仲間として捉え、知

程で挫折していたと思いま

す。同補助金を活用することで業務用アイスクリーモマシンや導入当時では東北初のエスプレッソマシンを導入することができ、こだわりを活かした商品開発が可能となつたことでメニューのバリエーションも大幅に広がり、コーヒー専門店としての土台を整えることが出来ました。

【今後の展望】

美味しいスペシャルティコーヒーをより多くの人に知っていただき、産地、精製方法などによる味の違いを体験していただくため、「コーヒーフェスティバル」によるコーヒー飲み比べなど各種イベントに積極的に取り組み、自店のみならず、東北のコーヒーシーンを盛り上げていきたいと考えています。

【商工会の活用】

商工会には、税務支援を受けている他、新たな設備導入等を検討している際に、小規模事業者持続化補助金の申請に係わる事業計画策定でお世話になりました。二年連続で採択されるには、商工会や県連合会の支援がなければ間違いない無理でしたし、申請過



自然に囲まれた店舗



丁寧に抽出されたスペシャルティコーヒー

新発売!! 休業対応応援共済業界初!!

火災・台風などによる事故はもちろん、地震・津波・噴火などにより建物が損害を受け休業した場合に補償する共済で、事業活動を手厚くサポートします！！

火災共済 自動車共済 その他共済 損保代理店 先ずはお見積りを！！

お問い合わせ・お申込みは お近くの商工会へ

あるいは直接 宮城県火災共済協同組合へ
TEL. (022) 263-1265 FAX (022) 267-2878



米・米加工品を取り扱うすべての事業者の皆様へ

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」(米トレーサビリティ法)により、米・米加工品の生産・流通・販売・外食業等の事業者の方は、以下の **1. 取引等の記録の作成・保存、2. 産地情報の伝達** が義務づけられています。

1 取引等の記録の作成・保存 米・米加工品の取引・事業所間の移動・廃棄などを行った場合、書面または電磁的記録により、記録事項（品名、産地、数量、年月日、取引先名、搬出入の場所等）を記録し、原則3年間保存する必要があります。なお、実際の取引で取り交わされる伝票類に上記記録事項が記載されていれば、それを保存することで、記録・保存の義務を果たしたことになります。

2 産地情報の伝達 米・米加工品を他の事業者や一般消費者に譲り渡す場合、産地情報を伝達することが必要です。また、外食店（料理の提供）では、メニューへの表記や店内での掲示等により、米飯類の産地情報の伝達が必要です。

3 お問い合わせ先 東北農政局消費・安全部消費・安全チーム (022-745-9383)

本制度、対象となる米・米加工品等については、農林水産省のホームページでも詳しい情報を掲載しています。「米トレ」で検索！

～労働基準監督署からのお知らせ～

中小企業事業主のみなさまへ

「働き方改革」への取り組みを支えるため 労働時間相談・支援コーナー を設置しました。

専門の「労働時間相談・支援班」が、残業時間の削減や有給休暇の取得促進に向けた労働時間制度の見直しなどのご相談について、お悩みに沿った解決策をご提案します。

個別訪問によるご相談にも対応していますので、まずはお気軽に、お近くの労働基準監督署にお問合せ下さい。



宮城労働局・労働基準監督署

宮城労働局

検索

ジョブ・カード制度

経営者の
皆様へ

有期実習型訓練の活用のお勧め



活用する企業にとってのメリット

- 訓練期間を通じて訓練生の適性や職業能力を判断することによって、採用時のミスマッチや早期離職のリスクを軽減できます。
- 訓練カリキュラムに盛り込んだOff-JT(座学等)とOJT(実習)を通じて訓練生の職業能力を高めることによって、有能な人材を育成できます。
- 自社のパートやアルバイトなどの非正規雇用労働者を正社員として登用するときも活用できます。
- 人材の育成や能力開発に積極的な企業であることを対外的にPRできます。
- 訓練の終了後に国から支給される助成金を活用することによって、訓練の実施に要するコスト負担を軽減できます。



自社のニーズに合った人材を育成できます！

企 業

有能な人材を
育成したい企業

ジョブ・カードで
マッチング！

求職者

正社員の経験が少ない
非正規雇用労働者

訓練を終了し、一定の要件を満たす企業に対する助成の内容

- 訓練生の賃金に対する助成
1人1時間当たり760円(960円)
(475円<600円)

経費に対する助成

(教材費、外部講師の謝金、施設・設備の借用料、外部の教育訓練機関に支払う入会料、入講料など)

1人当たりOff-JT(座学等)の訓練時間数に応じた上限額

100時間未満: 10万円(7万円)

100時間以上200時間未満: 20万円(15万円)

200時間以上: 30万円(20万円)

OJT (実習)

- 実施に対する助成
1人1時間当たり760円(960円)
(665円<840円)

()は生産性要件を満たした場合、()は大企業の場合。

[平成30年6月1日現在]



宮城県地域ジョブ・カードセンター

〒980-8414 仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所内
TEL:022-212-4777 FAX:022-211-0720



宮城県地域ジョブ・カードサポートセンター

〒988-0084 気仙沼市八日町2-1-11 気仙沼商工会議所2階
TEL:0226-24-4961 FAX:0226-24-4962



厚生労働省(ジョブ・カード制度総合サイト)
<http://jobcard.mhlw.go.jp/>

全国各地の地域ジョブ・カード(サポート)センターでは、
ジョブ・カードを活用した有期実習型訓練を実施する企業を
支援しています。
下記の商工会議所のホームページでは、有期実習型訓練の
企業での活用事例を文字情報と動画で紹介しています。

詳細はwebで

ジョブ・カード制度

検索

中小企業大学校仙台校 秋～冬開講コースのご案内

人材は、磨いて初めて「人財」になります。成長が期待される時代。御社の発展のため、仙台校をご活用ください。

⇒おすすめコース

18-18「売れ続ける関係を創る！企業の魅力の伝え方」 2018/10/4～10/5（2日間）

自社独自の魅力創りと表現手法を学び、一過性でない顧客との関係を育み、経営に活かす方法を身に付ける2日間です。自社や自社製品の魅力を伝えやすくなるため、口コミ等による新規顧客の獲得のほか採用活動にも有益です。

研修分野	テーマ コースNo.				内容
	日数	定員	受講料	期間	
企業経営 ・ 経営戦略	利益を生み出す業務改革・トラック運送業	NEW	18-57		運行管理や輸送サービスの効率化などの経営環境・課題を踏まえたうえで、コスト・収益の見直しやIT活用による業務改革の進め方について学びます。
	4日	20名	35,000円	2018/10/2～2018/10/3 2018/11/8～2018/11/9	
	売れ続ける関係を創る！企業の魅力の伝え方	NEW	18-18		自社独自の魅力を表現し、魅力を経営に活かすことで顧客をファンに変える方法を学びます。
	2日	30名	22,000円	2018/10/4～2018/10/5	
組織 マネジメント	経営未来塾 中小企業のためのオープンイノベーション研修	NEW	18-58		意図的かつ積極的に自社と外部の技術やアイデアを出入りさせ、その結果自社に起きたイノベーションを外部に展開し、新たな市場機会を見出すオープンイノベーションの考え方と実践法を学びます。
	3日	20名	31,000円	2018/11/27～2018/11/29	
	経営トップセミナーII	NEW	18-28		経営者や学識経験者などを講師に、経営者の関心の高いテーマを取り上げる1日セミナーです。
	1日	40名	16,000円	2019/2/7	
人事 ・ 組織	組織力を高めるコミュニケーション強化講座	NEW	18-21		管理者に求められる傾聴力の強化を図り、信頼関係を構築するための方策を学び、組織活性化につなげる「人」と「組織」を動かす能力の向上を図ります。
	3日	40名	31,000円	2018/10/22～2018/10/24	
	管理者のための実践的仕事管理術	NEW	18-25		業務を行う中でのムリ、ムラ、ムダを捉えなおし、業務目標達成の実効性を高める業務プロセスの管理方法について学びます。
	3日	30名	31,000円	2019/1/23～2019/1/25	
財務	チームマネジメント強化講座		18-26		チームメンバーが相互に認め合い、個よりもさらに高い目標を達成するために必要なチームの作り方を学びます。
	3日	35名	31,000円	2019/1/28～2019/1/30	
	管理者のための問題発見・解決法	NEW	18-29		日々直面する問題・課題に対する判断の仕方や解決・対応能力向上のため、各種思考法や問題の本質を見極め解決策を導き出す道筋を身につけます。
	4日	30名	35,000円	2019/2/19～2019/2/22	
販売 ・ マーケティング ・ 商品開発	管理者のリーダーシップ強化講座(2)		18-30		管理者に求められるリーダーシップの知識・スキルを理解し、効果的に發揮する方法について演習を交えて学びます。
	3日	40名	31,000円	2019/2/25～2019/2/27	
	会社を強くする人事・労務管理		18-31		労務管理担当者が押さえておくべき労務管理の基本知識、法律改正のポイントとトラブル事例等から企業が備えるべき労務管理について学びます。
	3日	20名	31,000円	2019/3/5～2019/3/7	
生産管理	採用難に対応する人材確保IT活用講座	NEW	18-59		深刻な人手不足に直面する企業において適切に現状を把握し、その具体的な対応策とIT活用について理解しその活用について学びます。
	3日	30名	31,000円	2019/3/12～2019/3/14	
	業務に活かす財務分析実践講座		18-22		財務の観点から自社の現状を読み取る分析力を身に付け、自社の特徴・問題を発見するとともに、取り組むべき改善策を検討していきます。
	3日	20名	31,000円	2018/10/23～2018/10/25	
販売 ・ マーケティング ・ 商品開発	目標を実現する利益・資金計画の考え方と進め方	NEW	18-24		利益・資金計画をPDCAを回しながら継続的に改善する重要性を理解するとともに、キャッシュフローを重視した利益計画や資金計画の作り方を学びます。
	4日	20名	35,000円	2019/1/22～2019/1/23 2019/2/13～2019/2/14	
	可能性を切り拓く新規顧客開拓		18-20		顧客へのアプローチ法や、商品の新たな用途を見出すことで新規取引に繋げる方法を学び、実効性の高い新規顧客開拓への取り組み方を検討します。
	3日	30名	31,000円	2018/10/15～2018/10/17	
生産管理	売れる顧客が見える！攻めの営業計画の作り方	NEW	18-23		顧客の行動や気持ちの流れを見える化(数値化)する方法を学び、そこから効果的な営業戦略と営業計画を作成していきます。
	4日	20名	35,000円	2019/1/17～2019/1/18 2019/2/20～2019/2/21	
	利益向上のためのコストダウンの進め方		18-27		製造現場をモデル化した教材を使い、原価計算とコストダウンのポイントを学び、自社の収益向上につながるコストダウン活動を実現していきます。
	3日	30名	31,000円	2019/2/4～2019/2/6	

注)日程・講義内容等は都合により変更する場合がございます。

お申込み・お問い合わせは...



國の人材育成機関

中小企業大学校 仙台校

宮城県仙台市青葉区落合4-2-5



TEL:022-392-8811

FAX:022-392-8812

仙台校

検索



第十八回東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会並びに商工会女性部主張発表大会東北・北海道ブロック大会が七月十一～十二日、札幌市「京王プラザホテル札幌」を会場に、本県より三十一名を含む東北・北海道の各地から女性部員六百四十名の参加の下盛大に開催された。初めてに主張発表大会を行われ、本県代表の佐藤久美子さんは「郷土の歴史がつなないだ仲間の心」と題して、女性部員六百四十名の参加の下盛大に開催された。

小菅正夫氏を講師に「再生の原動力「日本一に」と題し講演が行われた後、交流会が開催され、本県代表の佐藤久美子さんは「郷土の歴史がつなないだ仲間の心」と題して、女性部員六百四十名の参加の下盛大に開催された。



女性部
コーナー

佐藤久美子さん(藏王町) 優秀賞受賞!

— 東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会 —

中小企業・小規模事業者の後継者難が全国的に叫ばれており、事業承継は国においても地域の経済基盤を守る重大な課題として、事業承継税制を改正し、十年間限定の特例措置を設けるなどの重点的かつ継続的な支援策が講じられております。

県内商工会においても、今後親族以外の従業員等の第三者への事業承継も増加していく可能性があることから、これまで親族内承継を念頭に置



青年部
コーナー

「従業員等の第三者承継予定者の後継者も青年部に加入できるようになりました。」

—青年部員募集中—

いたいた青年部員資格を、従業員等の第三者承継予定の後継者にまで拡大することになりました。

本年度、本県商工会青年部連合会では、青年部員の加入増強運動を最重要事業として挙げ、各商工会青年部とも強力に加入推進を図っています。

若手経営者又は後継者の皆様、是非商工会青年部に入り、同世代の経営者仲間を作りませんか。

青年部に加入しませんか!!

商工会青年部は、

- ・経営者としての資質向上を図る研修会や先進地視察の実施
 - ・地域の発展に寄与するためのイベントの実施や協力
 - ・同業種・異業種の若手同士で仕事相談やマッチングなどなど、自身のスキルアップの為に日々活動しています。
- この仲間たちとともに街の明るい未来を創っていきましょう!!

※青年部員加入資格 (定款抜粋)

本商工会の会員又はその親族若しくはその後継者と認められる者であり、かつ、その会員の営む事業に従事する者であって、年齢満45歳以下の者

詳しくはお近くの商工会へ!!



東北大会参加部員の集合写真

員で学びを重ねてきた郷土の歴史が町への愛着と誇りを育て、仲間と心をひとつにしたこと

地域活動に繋がっていることを力強く発表した。審査の結果、惜しくも最優秀賞は逃し

し、全国大会への進出はならなかつたが、優秀賞を受賞しました。

政府広報 | 内閣官房・財務省・国税庁・中小企業庁

事業者の皆さん

来年10月1日から始まる消費税の軽減税率

準備していただきたいことがあります。

標準税率(10%)と、飲食料品等に係る軽減税率(8%)について

(酒類・外食を除く)
(低所得者対策として実施)

◎帳簿・請求書・レシート等の記載を税率ごとに区分することが必要となります。

◎レジや受発注システムの導入・改修が必要になることがあります。

を全国で開催しています。

ぜひご参加下さい。

■開催日時、場所については

軽減税率説明会

検索

消費税軽減税率制度説明会

■レジの導入等を支援する補助金について知りたい方は

軽減税率対策補助金

検索

■軽減税率制度について知りたい方は

軽減税率 国税庁

検索